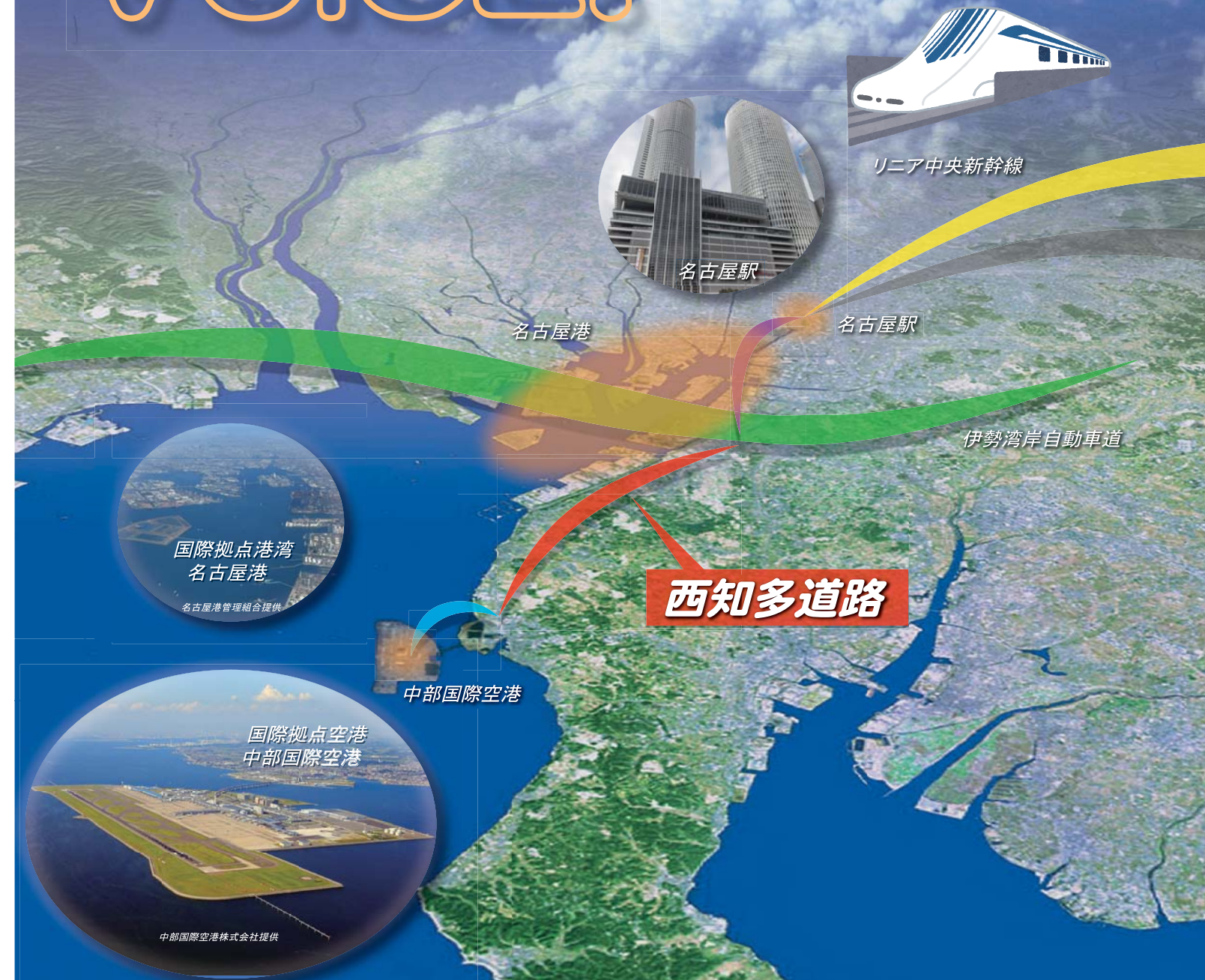


にしちた VOICE!



●お問い合わせ先

愛知県 建設局道路建設課 広域幹線道路グループ

住所：〒460-8501 名古屋市中区三の丸三丁目1番2号
 電話：052 (954) 6545

愛知県 知多建設事務所 西知多道路出張所

令和2年4月1日より
こちらに移転しました

住所：〒478-0047 知多市緑町5番地 メディアス体育館ちた（市民体育館）2階
 電話：0562 (39) 2101



西知多道路の「整備の加速・早期整備に向けた取組」にかかるアンケート並びに地元説明会の結果について

にしちたVOICE! Vol.8 (5月発行) でのアンケート並びに地元説明会 (6月) において、多くのご意見をいただき、誠にありがとうございました。みなさまからのご意見を取りまとめましたので、本誌にて、ご紹介させていただきます。いただいたご意見につきましては、検討の上、対応可能なものは、西知多道路整備の取組へ反映させていただきます。

西知多道路は、一部区間に有料道路事業を導入し整備を加速してまいります。

これまでの経緯と整備の加速・早期整備に向けた取組

西知多道路は、みなさまのご意見を伺いながら事業を進めております。PI（パブリック・インボルブメント）*1の実施、都市計画決定の告示を経て、2016年度からは順次事業化が図られ、現在は国（権限代行）と県において鋭意整備を進めております。今回「整備の加速」・「早期整備に向けた取組」について、アンケート並びに地元説明会を実施し、広くみなさまのご意見をいただきました。（Vol.7、8）



これまでの経緯

- 2007年 10月 PI(*1)実施（～2009年7月）
- 2014年 4月 都市計画決定の告示
- 2016年 4月 新規事業化 東海JCT（国施行（権限代行））
青海IC（仮称）～常滑JCT（仮称）（県施行）
- 2019年 4月 新規事業化 日長IC（仮称）～青海IC（仮称）（県施行）
- 2020年 4月1日 にしちたVOICE! Vol.7（地元説明会 案内）
- 2020年 5月1日 にしちたVOICE! Vol.8（アンケート）
（地元説明会 再案内）(*2)

2020年 6月6日 7日 地元説明会実施

- *1 PI（パブリック・インボルブメント）
計画づくりの早い段階から地域のみなさまにご意見を伺い、
計画作成に反映させていく方式
- *2 新型コロナウイルスによる対応

整備の加速

リニア開業により、首都圏から中京圏に及ぶ範囲でリニア大交流圏が形成されます。発展を続ける空港島とのアクセス性を向上させ、リニアによる経済効果を最大限に波及させるため、西知多道路の整備を加速する必要があります。

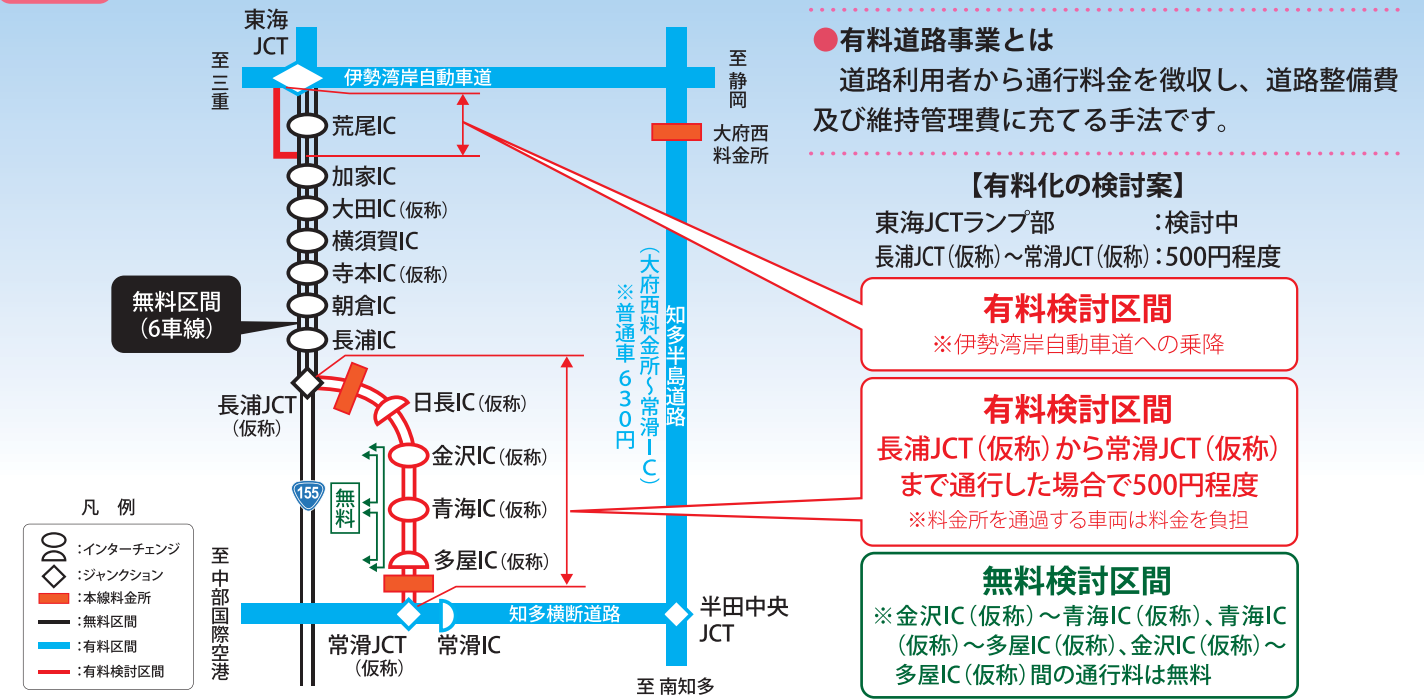


早期整備に向けた取組

西知多道路（北部区間6車線、南部区間4車線）の早期整備に向け、様々な方策を検討しています。その一方策として、現在の西知多産業道路を拡幅する区間は引き続き無料で御利用いただきつつ、新たに走行が可能となる南部区間を広域的に利用される方や東海JCTランプ部を利用される方に、整備費用の一部を通行料金の形でご負担いただく（有料道路事業）こと等により、整備を加速することを検討しています。



通行料金の検討案（有料道路事業の活用）



今まで無料で通行いただいている道路は、引き続き無料でご利用いただき、新たに整備する道路（赤色箇所）のみ有料とすることを考えています。

「整備の加速」・「早期整備に向けた取組」・「通行料金の検討案（有料道路事業の活用）」に対して、ご意見をいただきました。

アンケート及び地元説明会の実施状況について

アンケートについて

- 【アンケート部数・配布方法】
総数10万部 配布
○沿線3市（東海市・知多市・常滑市）全世帯へ配布
○臨海企業へ郵送
○各市役所窓口へ配置
※広報誌「にしちたVOICE! Vol.8」にて整備加速の必要性等を説明し、添付したアンケートはがきにより回答をいただいた。
- 【受付期間】
令和2年5月1日から5月22日

地元説明会について

- 【開催日時・場所】
令和2年6月6日 9:00から12:00 東海市会場
14:00から17:00 知多市会場
令和2年6月7日 9:00から12:00 常滑市会場

※新型コロナウイルス感染症に対応し3密とならないよう、集会方式からオープンハウス方式で実施しました。



【東海市会場の様子】

【知多市会場の様子】

【常滑市会場の様子】

郵便はがき
料金受取人氏名郵便 4 6 0 8 7 9 0

名古屋中継 5466
愛知県名古屋市中区
三の丸三丁目1番2号
愛知県建設局 道路建設課
広域幹線道路グループ 行

1 性別	①男性 ②女性
2 年齢	①20歳未満 ②20歳代 ③30歳代 ④40歳代 ⑤50歳代 ⑥60歳以上
3 住所	①東海市（町） ②知多市（町） ③常滑市（町） ④その他の県内（市・町・村） ⑤その他の県外（県）
4 職業	①会社員・公務員・団体職員 ②自営業 ③学生 ④専業主婦・専業主夫 ⑤家事手伝 ⑥アルバイト・パート ⑦その他

※これらの情報は、西知多道路の整備を進める上で参考とさせていただきます。その他の目的で使用するものではありません。

広域幹線にしちたVOICE! Vol.8 アンケート

アンケート回答期限：2020年5月22日

問1 西知多道路の整備に関して「整備の加速」並びに「早期整備に向けた取組」について、みなさまのご意見・ご質問がございましたらお聴かせください。

問2 上記の他、西知多道路の整備に関して、みなさまのご意見・ご質問がございましたらお聴かせください。

ご協力ありがとうございました。



アンケート調査について

にしちたVOICE! VOL.8で実施したアンケートにて165通の回答をいただきました。その内、50% (83通)の方より「早期整備や有料化への理解」のご意見をいただきました。

アンケート調査の結果

回答総数: 165通

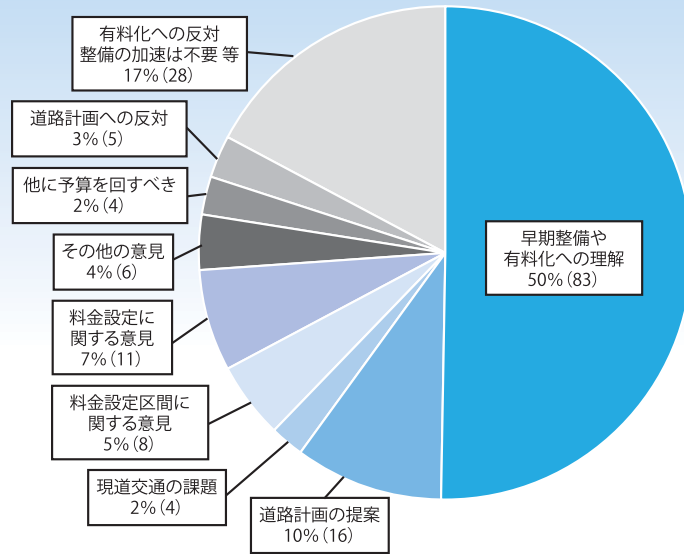
【設問内容】

○問1

西知多道路の整備に関して「整備の加速」並びに「早期整備に向けた取組」について、みなさまのご意見・ご質問がございましたらお聴かせください。

○問2

上記の他、西知多道路の整備に関して、みなさまのご意見・ご質問がございましたらお聴かせください。



早期整備や有料化への理解

■道路の整備効果、早期整備について

- ・ダブルネットワーク化による定時性確保に期待する。
- ・空港へのアクセス強化を希望する。
- ・渋滞緩和のために早期整備を希望する。
- ・利便性・安全性の向上を期待する。
- ・知多半島の発展のためには早期整備が必要である。
- ・伊勢湾岸自動車道、名古屋方面へのアクセス性の向上に期待する。
- ・物流の効率化が期待できる。
- ・東海JCTの日常的な渋滞緩和のために、すぐにでも必要である。
- ・朝夕の慢性的な渋滞の解消のため、さらなる整備の加速を希望する。
- ・中部国際空港の発展には、都心と結びつける便利な鉄道・道路網は必要条件である。
- ・車での移動は、早いほど経済効果は増大する。大変有効である。

- ・中部国際空港を利用する際、一般道を通らないで、空港まで直接アクセスする道路が整備されるのはありがたい。
- ・中部国際空港や知多半島へのルートを選択肢が増えて欲しい。
- ・知多半島道路が事故で通行止めになると空港へ行くのに時間が読めなくなるため、早期整備が必要である。

■有料化について

- ・全て有料にして、整備費用を回収すべき。早期に整備しないと知多半島が忘れ去られる。
- ・一層の早期整備を図るため、一部区間について有料化することはやむを得ない。
- ・道路利用者が整備費用を負担することは当然である。
- ・国の財政が厳しい時期のため、有料化はやむを得ない。
- ・知多半島道路との関係を考えても有料道路にすべきである。
- ・利用者が通行料金を支払うことで、有料道路事業が成立するのなら、税金を使うより不公平を感じない。 等

道路計画の提案

- ・トイレ休憩のためのサービスエリア・パーキングエリアの設置を希望する。
- ・日長IC (仮称) のフルインター化を希望する。
- ・津波に対する安全対策を取り入れて欲しい。
- ・西知多道路と生活道路の交差部は立体構造とし、通行できるようにして欲しい。

- ・騒音・振動対策を十分に行って欲しい。
- ・名和北 (東海市) の渋滞問題をまずは解消して欲しい。
- ・全線高架構造を希望する。
- ・北部区間の6車線化の優先整備を希望する。
- ・伊勢湾岸自動車道 大府ICと知多半島道路 大府西ICをつなげて欲しい。 等

現道交通の課題

- ・(東海JCT) R247とR302の東海インター交差点の渋滞がひどい。いつも危険な思いをしている。

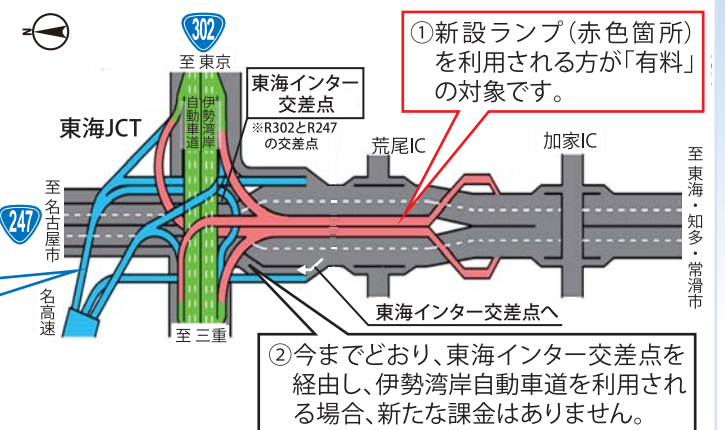
- ・荒尾IC以北の渋滞がひどい。
- ・横須賀ICの渋滞の改善を希望する。 等

料金設定区間に関する意見

■東海JCTランプ部について

- ・東海JCT～荒尾IC間は無料にしてほしい。
- ・これまで無料だったものが有料になるのはいかがなものか。
- ・東海JCT～加家IC間が有料になると、荒尾ICから利用しづらくなる。
- ・東海JCTランプ部は毎日通勤に使っているのに、有料化されると困る。

【東海JCT通行イメージ図】



料金設定に関する意見

■料金が低い

- ・金額については検討が必要である。
- ・料金徴収はやむを得ないが、知多半島道路と比較して料金が低い。
- ・500円程度であるなら有料化に反対する。
- ・距離や道路の利便性からみると料金が低い、300円程度ではないか。

■その他

- ・料金設定によっては、使われないのではないか。
- ・事業を進める上での有料化はやむを得ないが、長浦IC～日長IC (仮称) は、無料とすべきではないか。
- ・地元住民は無料利用にしてほしい。 等

その他の意見

- ・〇〇地区の道路計画が知りたい (多くの地区で質問をいただきました)。
- ・今回のような市役所での説明だけでなく、公民館等でのパネル展示など、幅広く住民へ説明してほしい。

- ・説明会での質問や回答を広報誌などで情報共有して欲しい。 等

他に予算を回すべき

- ・税金等の財源に限りがあるなかで、今後も医療や社会福祉等の伸びは避けられない。ムダな公共事業は止めるべきではないか。

- ・新型コロナへの対応に予算を回すべきではないか。 等

道路計画への反対

- ・税金の無駄遣いである。
- ・西知多道路の整備反対である。

- ・新型コロナによる危機、時代は変化している。事業を中止すべきである。 等

有料化への反対、整備の加速は不要等

■有料化について

- ・整備効果が疑問であるため反対である。
- ・全線無料に見直すべき、有料化は反対である。
- ・無料の道路として整備されると聞いていた。
- ・東海JCTランプ部の有料化に反対である。
- ・南部区間の有料化に反対である。

■整備の加速について

- ・早期整備する必要があるのか。
- ・整備加速の理由が不明確である。

■その他

- ・知多市民にとっては通過交通が増える。環境破壊である。
- ・採算が合わないのではないか。 等

※同様のご意見は集約させていただいております。いただいた貴重なご意見は、検討の上、対応可能なものは、計画に反映させていただきます。



地元説明会について

アンケート調査(令和2年5月1日～22日)でいただいた各種ご意見(P4,5)を踏まえ、地域の方に丁寧に説明した結果、83%(125名)の方から整備の加速、早期整備に向けた取組のご理解をいただきました。

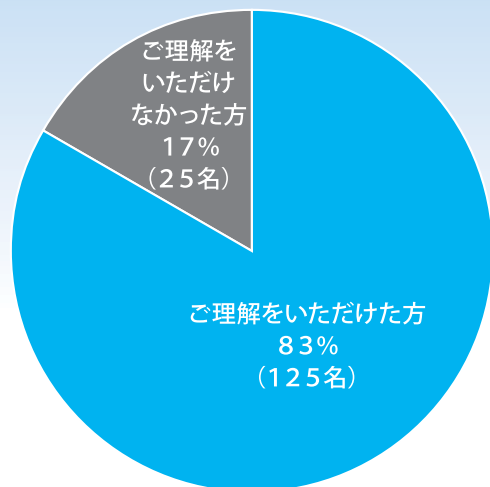
地元説明会の結果

参加総数: 150名

【各会場の参加者数】	【参加者数】
令和2年6月6日 東海市会場	29名
知多市会場	82名
令和2年6月7日 常滑市会場	39名

※確認方法

ご説明の最後に、「整備の加速・早期整備に向けた取組」について質問をさせていただき、概ねご理解をいただく主旨のご回答をいただいた方を集計しました。



東海市会場

主なご意見・ご質問	回答
●東海JCTランプ部はどこか？ どこが有料で、どこが無料になるのか？	⇒ 東海JCTランプ部とは、伊勢湾岸自動車道に直接乗り降りできる専用道路です。新たに整備する専用道路部が有料化検討区間です。それ以外は無料です。
●東海JCTランプ部から伊勢湾岸自動車道へ直接アクセス出来るのか？	⇒ 直接アクセス出来るようになります。なお、今までどおり東海インター交差点を経由するルートも利用(無料)できます。
●東海JCTランプ部を利用し、名古屋高速道路へ直接アクセス出来るのか？	⇒ 直接アクセスは出来ません。 名古屋高速道路へのアクセスは、現状のままです。
●6車線化のメリットは何か？	⇒ 車線を増加して交通容量を増やすことにより現道(西知多産業道路)の慢性的な渋滞の緩和等が図られます。

※P.5 東海JCT通行イメージ図を参照←

知多市会場

主なご意見・ご質問	回答
●用地買収(時期、補償)について聞きたい。	⇒ (日長IC(仮称)から青海IC(仮称)間は、)今年度、用地測量にかかる説明会を実施し、その後、用地測量を開始する予定です。 ※青海IC(仮称)から常滑JCT(仮称)間は既に用地買収に着手しております。
●道路計画について 1)各ICの位置及び構造について聞きたい。 2)道路による地域分断が心配である。 3)側道は整備されるのか。	⇒ ※当日、図面等を用い説明させていただきました。 ⇒ 交差する主要な県道・市道は、立体交差となる計画です。 ⇒ 地域分断とならないように、付替道路を地域の皆様と協議の上、支障がある区間には整備することとしています。
●有料化は決定したのか？	⇒ 有料道路事業導入により整備の加速を図っていきたくと考えています。
●朝倉ICが渋滞しており、不便を強いられている。	⇒ 現在の2つの無信号交差点が連続するIC交差点を片側へ集約し信号交差とすることで、交通処理がスムーズになるとともに、安全性を向上させます。
●北部区間(6車線化)整備の施工方法について聞きたい。	⇒ 現況交通を確保しながらの施工方法を検討しています。
●知多高校跡地に「集いの場」を創出してはどうか。	⇒ 今後、知多市とも意見交換し、調整してまいります。

常滑市会場

主なご意見・ご質問	回答
●有料化は決定したのか？	⇒ 有料道路事業導入により整備の加速を図っていきたくと考えています。
●南部区間の道路構造のうち、本線部の形状及びIC部の形状は、どのようなものか？	⇒ 本線部は盛土構造と高架構造になります。ICのランプは立体交差となります。
●用地取得状況は、どうなっているか？	⇒ 現時点、(青海IC(仮称)から常滑JCT(仮称)間の)用地取得率は約4割です。
●騒音等の環境対策は、どうなっているのか？	⇒ 環境影響評価の結果を踏まえ、環境基準を超過する箇所には遮音壁等の対策を図ってまいります。

ご理解をいただかなかった方の意見

主なご意見・ご質問	回答
●西知多道路は不要、ムダな公共事業である。	⇒ 西知多道路は、中部国際空港と伊勢湾岸道路を直結し、名古屋高速を経由してリニア中央新幹線(名古屋駅)とのアクセス性を高めます。知多半島道路とのダブルネットワークを形成することで、災害時においても輸送経路の強化が図られるものと考えています。
●新型コロナウイルスに伴い企業活動が低迷する中では、事業を凍結すべきである。	⇒ 新型コロナ収束後の経済活動をV字回復させるとともに、物流や観光などの経済活動の復興を図るため、西知多道路の早期整備は必要と考えます。発展を続ける空港島とのアクセス性の向上や、リニアによる経済効果を最大限に波及させるため、西知多道路の整備を加速する必要があります。
●無料道路であったのに有料は納得出来ない。	⇒ 現在の西知多道路を拡幅(6車線化)する区間は引き続き無料で御利用いただきつつ、新たに走行が可能となる東海JCTランプ部及び南部区間については、整備費用の一部を通行料金の形でご負担いただく(有料道路事業)ことにより整備の加速を図ってまいります。

※同様のご意見は集約させていただいております。
いただいた貴重なご意見は、検討の上、対応可能なものは、計画に反映させていただきます。



西知多道路推進協議会の実施状況

【開催概要】

開催日: 令和2年6月30日(火) 16:00~16:30

場所: 愛知県庁「正庁」

【議事概要】

西知多道路の2027年度までの全線開通を達成させるため、東海JCT部と南部区間(長浦JCT(仮称)~常滑JCT(仮称))への有料道路事業導入による整備の加速等を決議した。



【西知多道路推進協議会】

中部国際空港への良好なアクセスと知多半島地域の総合的な発展に資するため、西知多道路の早期整備を目的とした機関

【構成団体】

愛知県、名古屋市、常滑市、東海市、知多市、名古屋港管理組合、名古屋商工会議所、(一社)中部経済連合会、中部国際空港(株)

西知多道路は、一部区間に有料道路事業を導入し整備を加速してまいります。



西知多道路の都市計画に関する説明会の開催について

令和2年9月下旬~10月上旬を目途に、有料道路事業導入等に伴う区域変更など、都市計画変更等に関する説明会を開催いたします。日時等詳細については、各市発行の広報誌でご案内いたします。